

平成 30 年度事業総括報告

公益社団法人 秋田県理学療法士会
会 長 菅原 慶勇

平成 30 年度も理学療法週間公開事業を筆頭に、公益事業や委託事業、研修会等が、多くの関係諸団体ならびに会員の皆さまの温かいご理解とご協力のもと開催され、すべて無事滞りなく盛会裏に終えることができました。この場をお借りし、ご支援協力を頂きましたことに心より厚くお礼申し上げます。

毎年開催している理学療法週間公開講座と小児理学療法関連事業に関しては、今年度においても理学療法普及啓発の面において十分な集客と安定した事業展開がされました。また、10 年以上続いている高等学校野球大会に対するサポートでは、第 100 回全国高等学校野球選手権大会において金足農業高校が準優勝を果たすなど、県民としても理学療法士としても今まで本事業に関わった誰もが報われたような達成感を味わうことができました。これらの事業の数々は、理学療法士を啓蒙するに十分な効果があったと実感しています。

県内理学療法士の意思疎通を図ることとネットワークを広げる機会を作る目的で開催している協会指定管理者研修会においては、初級研修に加えて、今年度から新たに職域別協会指定管理者研修会を開催しました。初回開催にも関わらず、県内の理学療法士が勤務する施設の 1/5 弱の参加があり、順調な滑り出しであったと感じています。今後も、3 ブロック各地区で職域別に様々な情報が共有できる体制の構築を目指し、地道に推し進めていきたいと考えています。また、専門領域研修班においては、スポーツ・パラスポーツ研究会が新たに加わり活動を展開しました。このスポーツ・パラスポーツ研究会には、多くの他職種も参加しており、新たな方向性を持った研究会として更なる活動の広がりが期待されます。いずれの研究会においても若手から中堅の会員が中心となって事業が展開されており、今後も新たな研究会の発足も含めた積極的な活動を見込んでいます。

多団体との連携においては、連盟も含めて県医師会をはじめと多くの関係諸団体と繋がりを密にした年になりました。秋田県リハビリテーション専門職協議会とは、地域包括ケア多職種連携推進事業を 3 ブロックで開催し、いずれの会場においても多職種の方々から建設的で多様性に富む貴重な意見を頂戴することができました。

今年度は、定時総会の日程に、秋田学会と新入会員歓迎会を併せた初めての年になりました。新入会員歓迎会には新入会員 22 名中 17 名に加え、既存会員 33 名計 50 名もの参加者があり、今までになく活発な会員同士の交流ができ、盛会裏に終えることができました。今においては新旧の会員がこのような集まり意見を交換する場が無い中で、このスタイルはととても価値ある場になるのではないかと考えています。

以上、事業遂行にあたり、引き続き会員の皆様には、ご支援とご協力をお願いいたします。

最後に、今年度の秋田県環境保健事業功労者知事表彰を糸屋美保子先生、畠山栄先生、古田晋先生、吉田光一先生がお受けになり、日本理学療法士協会賞を小松しのぶ先生が受賞されました。この度の受賞を心よりお喜び申し上げますとともに、今後、更なるご手腕を発揮されますことをご期待申し上げます。

以下に平成 30 年度の主な事業の要点を報告いたします。

1. 理学療法の普及・啓発事業

平成 30 年 7 月 8 日、2017 年理学療法週間公開事業を「介護予防・健康増進キャンペーン～地域の暮らし、みんなで支え合う～」をテーマに秋田市アトリオンで開催しました。また、平成 30 年 12 月 15 日にイオンモール秋田セントラルコートで行われた「めざせ健康寿命日本一フェア」に参加しました。トレーナーサポート事業では、第 66 回春季東北高等学校野球秋田県大会、第 100 回全国高等学校野球選手権秋田大会、第 100 回全国高等学校野球選手権大会、第 16 回秋田県障害者スポーツ大会、第 70 回秋季東北地区高等学校野球秋田県大会に会員を派遣しました。また、小児理学療法分野において、平成 30 年 10 月 13 日にゆり高原ホースパークにおいて、「あきたであそぼう！乗馬セラピーの体験」を開催しました。

2. 相談・助言・指導に関する事業

理学療法のリハビリテーション全般について、Eメール、面談、電話などにより相談事業を行いました。この他、理学療法養成校進学相談会、秋田市二次予防事業やフォローアップ事業を実施しました。

3. 調査・研究事業

「勤務施設における卒後教育・研修に関する実態調査」をテーマに、秋田県内の PT が勤務する施設の職場責任者を対象に、郵送によるアンケート調査を行いました。

4. 情報提供事業

「あきた理学療法の広場」No. 24、「秋田県理学療法士会ニュース」（年 6 回）、機関誌「秋田理学療法」第 26 巻第 1 号などの発行、各社新聞への協賛広告、ホームページの更新などを行ないました。

5. 学会・その他の研修事業

第 23 回秋田県理学療法士会学会、新人教育プログラム研修会、県北・中央・県南ブロック活動部主催研修会、理学療法講習会応用編、介護予防推進リーダー研修会ならびに地域包括ケア推進リーダー研修会、協会指定管理者研修会（初級、職域別）、障がい予防・スポーツ支援研修講演会、専門領域研究班（運動器・神経・呼吸器・循環器・老年期・スポーツパラスポーツ）による研修会を開催しました。

6. 関係団体と連携する事業

秋田県、秋田市、潟上市、秋田県医師会、秋田県看護協会、秋田大学医学部保健学科、秋田県社会福祉協議会、秋田県リハビリテーション研究会、秋田呼吸リハビリテーション懇話会、秋田県バリアフリーネットワーク、秋田県スポーツ科学センター、秋田県体育協会、21 世紀の医療を守る会、秋田県作業療法士会、秋田県言語聴覚士会、秋田県リハビリテーション専門職協議会との連携と協力を行い、関係団体に後援するとともに講師や委員を派遣しました。また、小児理学療法分野において小児理学療法ネットワークの推進のための情報交換強化月間を設け、情報推進を強化しました。介護保険分野では、ネットワークの充実を図るために作業療法士会と言語聴覚士会と共同した研修会と訪問リハ・ケアフォーラムを開催したほか、あきた訪問リハネットワークならびに秋田県リハビリテーション専門職協議会と協力し全県 3 ブロックにおいて地域包括ケア多職種連携推進事業を開催しました。

他 1 会員の福利厚生等に関する事業

平成 30 年 6 月 23 日に新人会員の歓迎会を開催し、親睦を深めました。

詳細については以下の通りです。

平成 30 年度 事業の概要

【1. 会議】

- ・総会：第 1 回定時総会 平成 30 年 6 月 23 日 会場：秋田大学医学部附属病院
- ・理事会：第 1 回（平成 30 年 4 月 25 日）、第 2 回（平成 30 年 5 月 30 日）、
第 3 回（平成 30 年 8 月 8 日）、第 4 回（平成 30 年 10 月 17 日）、
第 5 回（平成 30 年 12 月 12 日）、第 6 回（平成 31 年 2 月 13 日）
臨時（平成 30 年 6 月 23 日）

【2. 各種賞の受賞推薦等】

- ・第 36 回協会賞 小松 しのぶ 氏
- ・平成 30 年度環境・保健事業功労者知事表彰
古田 晋 氏 畠山 栄 氏 吉田 光一 氏 糸屋 美保子 氏

【3. 会員状況】平成 31 年 3 月 31 日現在（ ）内前年度

- ・正会員数 612 名(601)、休会者数 51 名(39)、名誉会員数 2 名(2)
- ・賛助会員数 8 社(8) [10 口 2 社、3 口 2 社、2 口 2 社、1 口 2 社]
- ・正会員の分布（分類は理学療法白書 2010 年度版による）（ ）内前年度

	会員数	施設数
病院	408(406)	43(43)
診療所	55(50)	17(16)
社会福祉施設	84(88)	52(49)
身体障害者更生援護施設	3(4)	2(2)
児童福祉施設	0(0)	0(0)
知的・精神障害者復帰施設、その他社会福祉介護施設	0(0)	0(0)
障害者自立支援施設	1(0)	1(0)
介護保険法関連施設	1(0)	1(0)
教育・研究施設	14(13)	2(2)
行政関係施設	2 (1)	2(1)
その他	44(39)	12(6)
合計	612(601)	131(119)

- ・今年度の会員動向（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）
新人会員数 22 名、復会者数 3 名、休会者数 51 名、退会者数 7 名、
転出者数 5 名、転入者数 19 名、県内移動者数 88 名

【4. 慶弔関係】

- ・祝電 2 件、弔電 1 件

公益目的事業

公1 理学療法士の人格、倫理及び学術機能を研鑽し、秋田県における理学療法の啓発及び普及を図るとともに、サービスの質の向上に係る調査研究等を行い、以て県民の医療・保健・福祉の増進に寄与する事業

【(1) 理学療法の普及・啓発事業】

1) 理学療法週間公開事業

テーマ：介護予防・健康増進キャンペーン ～地域の暮らし、みんなで支え合う～

日 時：平成30年7月8日（日）

会 場：秋田市アトリオン

後 援：秋田県、秋田市、秋田県医師会、秋田市医師会

協 賛：公益社団法人 秋田県看護協会、一般社団法人 秋田県作業療法士会、
秋田県言語聴覚士会、秋田県医療社会事業協会、NPO法人秋田バリアフリーネットワーク、
秋田花まるっ住宅サポートネットワーク

参加費：無料

内 容：

- ・いいあんべえ体操デモンストレーション
- ・身体機能測定：（握力、functional reach test、立位体前屈、棒反応時間、30秒立ち上がりテスト）
- ・同時開催：

出展 秋田県理学療法士会（スポーツ支援班、小児支援班）、秋田県作業療法士会、
秋田県言語聴覚士会、秋田県看護協会、秋田県医療ソーシャルワーカー協会、
秋田バリアフリーネットワーク、秋田花まるっ住宅サポートネットワーク、
フクダ電子、秋田大学、秋田リハビリテーション学院

- ・栄養補助食品展示（物品提供：明治）
- ・カフェコーナー

来場者数：140名（一般）

2) めざせ健康寿命日本一フェア

日 時：平成30年12月15日

会 場：イオンモール秋田セントラルコート

スタッフ数：8名

来場者数：20名

内 容：ステージでの講演。指輪っかテストや立ち上がりでの機能評価、サルコペニアやフレイルについて解説し、習慣的運動や日常生活での活動の大切さをアピールした。

3) トレーナーサポート事業

① 第66回春季東北高等学校野球秋田県大会

日 時：平成30年5月18日～29日

会 場：さきがけ八橋球場、こまちスタジアム

参加スタッフ数：11名

② 第100回全国高等学校野球選手権秋田大会

日 時：平成30年7月12日-24日

会 場：さきがけ八橋球場・こまちスタジアム・グリーンスタジアム横手・能代サブマリンスタジアム

参加スタッフ数：51名

③ 第100回全国高等学校野球選手権大会

日 時：平成30年8月5日-22日

会 場：阪神甲子園球場、練習球場、ホテル

参加スタッフ数：8名

※秋田県代表校（金足農業高校）へのサポート活動

④ 第16回秋田県障害者スポーツ大会

日 時：平成30年9月1日

会 場：秋田県立中央公園陸上競技場

利用者数：14名、16件

参加スタッフ数：5名

⑤ 第70回秋季東北地区高等学校野球東北大会

日 時：平成30年10月13日-18日

会 場：さきがけ八橋球場・こまちスタジアム

参加スタッフ数：のべ11名

4) 小児理学療法分野におけるネットワーク事業

① 「あきたであそぼう！『乗馬セラピーの体験』の開催」

日 時：平成30年10月13日(日) 1部9:30～10:40、2部 10:50～12:00

会 場：ゆり高原ホースパーク

内 容：障害のある児の乗馬療育の体験を理学療法士がサポートする。

参加者：9名（保護者、兄弟を合わせた総数：35名）

スタッフ数：8名

② 小児理学療法ネットワークの構築及び連携の強化

開催月：平成30年11月1日～11月30日

内 容：小児支援班で作成した情報交換強化月間用のチラシを各病院に送付、担当者名や連絡先などを郵送にて交換する。

対象施設：秋田県立医療療育センター、北秋田市民病院、平鹿総合病院、中通りハビリテーション病院、その他秋田県内小児外来理学療法実施病院

【(2) 相談・助言指導に関する事業】

1) 相談助言事業

① 相談事業

理学療法等のリハビリテーション全般について、Eメール、面談、電話などにより実施した。

当会ホームページからの問い合わせが、24件（内訳：研修会等の問い合わせと案内9件、会員管

理 2 件、相談 4 件、講師依頼 5 件、求人募集 2 件、各種問い合わせ 2 件) あった。

②理学療法養成校進学相談会

理学療法士を目指す高校生などを対象に、理学療法週間公開事業時に進学相談会を行った。

③秋田市二次予防事業

事業実施期間 (平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月)

事業回数 : 47 回

利用者数 : 49 名 (延べ数)

・フォローアップ事業

事業実施期間 (平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月)

事業回数 : 15 回

利用者数 : 17 名 (延べ数)

【(3) 調査・研究事業】

調査

テーマ : 「勤務施設における卒後教育・研修に関する実態調査」

対 象 : 秋田県内のPTが勤務する施設の職場責任者

方 法 : 郵送によるアンケート調査

回収率 : 71.0% (88/124施設) * 学校など教育施設を除く

【(4) 情報提供事業】

1) 広報紙の発行

「あきた理学療法の広場」No. 24 の発行 (発行日 : 平成 31 年 3 月 15 日)

発行部数 2,000 部 (追加 500 部を含む)

会員、県外の理学療法士会、行政機関、医療関係団体等に配布

2) 情報紙の発行

「秋田県理学療法士会ニュース」の発行 (発行日 : 奇数月の 15 日年 6 回、No. 182～187)

発行部数 各 500 部

会員、県外の理学療法士会、行政機関、医療関係団体などに配布

3) 機関誌の発行

「秋田理学療法」第 26 巻第 1 号の発行

発行部数 720 部

教育その他関係機関、県立図書館、会員、会員所属施設、医療関連団体等に無料で配布

医学中央雑誌に登録し、インターネット上のメディカルオンラインから閲覧可能

4) その他

・公開講座にて広告入りティッシュを配布 (50 個)

・「第 16 回秋田県障害者スポーツ大会」協賛広告 (毎日新聞 9 月 3 日付)

・「9 月は老人月間」の協賛広告 (秋田魁新報 9 月 5 日付)

・「がん死亡率ワースト脱却キャンペーン」の協賛広告 (秋田魁新報 8 月 25 日、10 月 27 日、12 月 30 日付)

・Mainichi メディカルガイド「ロコモ・フレイル特集」の協賛広告(毎日新聞 12 月 22 日付)

5) ホームページの更新

広報部に依頼があった情報を、随時更新した。

【(5) 学会、その他の研修事業】

1) 学会に関する事業

第 23 回秋田県理学療法士会学会

日 時：平成 30 年 6 月 23 日 (土)

テーマ：集中治療領域における早期リハビリテーション

-長期予後を見据えて理学療法士にできること-

会 場：秋田大学医学部総 6 講

学会長：秋田リハビリテーション学院 靱山 日出樹 氏

準備委員長：秋田リハビリテーション学院 富田 浩輝 氏

会 費：1,000 円

特別講演 1

テーマ：ICU における早期リハビリテーションの意義

講 師：中永 士師明氏 (秋田大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学講座)

特別講演 2

テーマ：クリティカルケア領域の多職種連携 -看護の理想と現実の狭間から-

講 師：工藤 光生 氏 (秋田大学医学部附属病院)

特別講演 3

テーマ：集中治療領域での理学療法士の役割と安全に理学療法を実施するためのテクニック

一般演題：9 題

専門領域研究班 活動報告

参加者数：136 名 (会員 114 名、学生 22 名)

2) 講演会、講習会等に関する事業

(1) 新人教育プログラム研修会等

①平成 30 年 6 月 24 日 (日) 中央合同開催 会場：秋田大学医学部保健学科

第 1 回新人教育プログラム研修会 (新人オリエンテーション)

・必須研修 A-2 「協会組織と生涯学習システム」

講師：菅原 慶勇 氏 (市立秋田総合病院)

参加者：20 名

・必須研修 A-1 「理学療法と倫理」

講師：畠山 和利 氏 (秋田大学医学部附属病院)

参加者：23 名

・理学療法の専門性 D-2 「生涯学習と理学療法の専門領域」

講師：伊藤 雄平 氏 (秋田厚生医療センター)

参加者：21 名

・必須研修 A-5 「理学療法における関連法規」

講師：須藤 恵理子 氏（県立リハビリテーション・精神医療センター）

参加者：20 名

②平成 30 年 8 月 4 日（土）北部開催 会場：能代厚生医療センター

第 2 回新人教育プログラム研修会

- ・理学療法の基礎 B-1 「一次救命処置と基本処置」

講師：富田 浩輝 氏（秋田リハビリテーション学院）

参加者：8 名

- ・必須研修 A-3 「リスクマネジメント」

講師：木下 和勇 氏（山王整形外科医院）

参加者：8 名

- ・理学療法の基礎 B-2 「クリニカルリーズニング」

講師：小林 一葉 氏（秋田厚生医療センター）

参加者：7 名

- ・理学療法における人材と育成 E-2 「コーチングとティーチング」

講師：瀬戸 新 氏（山王整形外科医院）

参加者：7 名

③平成 30 年 10 月 6 日（土）北部開催 会場：能代厚生医療センター

第 3 回新人教育プログラム研修会

- ・必須研修 A-4 「人間関係および接遇」

講師：照井 佳乃 氏（秋田大学大学院医学系研究科）

参加者：5 名

- ・理学療法の基礎 B-4 「症例報告・発表の仕方」

講師：佐藤 大道 氏（大曲厚生医療センター）

参加者：6 名

- ・理学療法の専門性 D-3 「理学療法の研究方法論」

講師：高橋 裕介 氏（秋田大学医学部附属病院）

参加者：5 名

④平成 30 年 12 月 8 日（土）中央・南部合同開催 会場：秋田リハビリテーション学院

第 4 回新人教育プログラム研修会

- ・理学療法の基礎 B-1 「一次救命処置と基本処置」

講師：富田 浩輝 氏（秋田リハビリテーション学院）

参加者：11 名

- ・必須研修 A-3 「リスクマネジメント」

講師：木村 麻衣子 氏（羽後町立羽後病院）

参加者：12 名

- ・理学療法の基礎 B-2 「クリニカルリーズニング」

講師：鈴木 瞭平氏（雄勝中央病院）

参加者：11 名

- ・理学療法における人材と育成 E-2 「コーチングとティーチング」

講師：佐藤 陽介 氏（秋田厚生医療センター）

参加者：12 名

⑤平成 31 年 1 月 19 日（土）中央・南部合同開催 会場：秋田リハビリテーション学院
第 5 回新人教育プログラム研修会

・必須研修 A-4 「人間関係および接遇」

講師：阿部 隼平 氏（能代厚生医療センター）

参加者：13 名

・理学療法の基礎 B-4 「症例報告・発表の仕方」

講師：佐藤 大道 氏（大曲厚生医療センター）

参加者：10 名

・理学療法の専門性 D-3 「理学療法の研究方法論」

講師：高橋 裕介 氏（秋田大学医学部附属病院）

参加者：13 名

(2) 北部ブロック活動部主催事業

①第 1 回北部ブロック研修会

開催日：平成 30 年 8 月 18 日（土）

時 間：10：00-17：00

会 場：大館市立総合病院 第 1 会議室

講 師：須藤内科クリニック 中田隆文氏

テーマ：「地域・在宅における呼吸リハビリテーション」

参加費：会員：3,000 円 非会員：6,000 円

参加者：33 名（会員 30 名、非会員 1 名、他職種 2 名）

②第 2 回北部ブロック研修会

開催日：平成 30 年 11 月 23 日（金）

時 間：13:00-15:00

会 場：北秋田市民病院 大会議室

講 師：大湯リハビリ温泉病院 大田健太郎氏

テーマ：「広めようシルバーリハビリ体操」

参加費：無料

参加者：29 名（会員 21 名、非会員 1 名、OT 1 名、行政 2 名、地域包括センター 4 名）

(3) 中央ブロック活動部主催事業

①第 1 回中央ブロック研修会（兼 理学療法講習会）

日 時：平成 30 年 7 月 28 日（土）

テーマ：運動療法に役立つ単純 X 線像の読み方

講 師：中部学院大学看護リハビリテーション学部理学療法学科

教授 浅野 昭裕 氏

会 場：秋田大学医学部

参加費：3,000 円

参加者：93 名（会員のみ）

②第 2 回中央ブロック研修会

日 時：平成 30 年 9 月 8 日（土）

テーマ：心不全の理学療法と疾患管理

講師：北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科理学療法学専攻

講師 神谷健太郎 氏

会場：秋田大学医学部

参加費：3,000 円

参加者：76 名（会員 56 名、学生 20 名）

③第 3 回中央ブロック研修会

日時：平成 31 年 2 月 2 日（土）

テーマ：電気刺激療法の基礎から臨床への応用」

講師：伊藤超短波株式会社 我孫子 幸子 氏

会場：秋田大学大学院医学系研究棟 第 2 講義室

参加費：会員 2,000 円 非会員 3,000 円

参加者：31 名（会員 27 名、非会員 4 名）

④理学療法士講習会(応用編)開催

日時：平成 31 年 2 月 15 日（金）9：00～2 月 17 日（日）12：00

会場：中通リハビリテーション病院 東棟会議室・理学療法室

テーマ：成人片麻痺の評価と治療

講師 1 富田 昌夫 氏（藤田保健衛生大学・佛教大学客員教授、理学療法士）

講師 2 曾根 正富 氏（元東京江東高齢者医療センター、理学療法士）

参加費：20,000 円

参加者：16 名（会員 15 名、非会員 1 名）

(4) 南部ブロック活動部主催事業

①第 1 回南部ブロック研修会

日時：平成 30 年 10 月 27 日（土）14:00～17:30

テーマ：リアライン・コンセプトを中心とした膝〇脚変形・下腿外旋症候群に対する評価と保存的治療

講師：柴田和哉氏（市立角館総合病院）

会場：市立角館総合病院

参加費：会員 1,000 円, 非会員 2,000 円

参加者：26 名（会員 25 名、非会員 1 名）

(5) 研修部主催事業

①介護予防推進リーダー研修会

日時：平成 30 年 12 月 1 日（土） 時間 9:30～16:30

会場：秋田大学医学部保健学科

講師：田安 義昌 氏（中通リハビリテーション病院）

佐藤 孝憲 氏（中通リハビリテーション病院）

参加費：無料

参加者：6名

②地域包括ケア推進リーダー研修会

日 時：平成 30 年 12 月 8 日（土） 時間 9:30～16:30

会 場：秋田大学医学部保健学科

講 師：鈴木 克昌 氏（地域密着型特別養護老人ホームうぐいす城東）

参加費：無料

参加者：8名

(6) 協会指定管理者研修会

①第 1 回初級管理者研修会

日 時：平成 30 年 8 月 25 日（土） 16:00～17:30

会 場：秋田リハビリテーション学院

講 師：「協会の求める管理者像」 菅原慶勇氏（市立秋田総合病院）

「各都道府県における士会組織化の方向性と管理者の協力体制」

畠山 和利氏（秋田大学医学部附属病院）

「伝達講習：EPDCA の考え方およびその必要性について」

ジョーンズ佳子氏（外旭川訪問介護ステーション）

参加費：会員無料

参加者：5名

②第 2 回初級管理者研修会

日 時：平成 31 年 2 月 9 日（土） 15:30～17:00

会 場：秋田リハビリテーション学院

講 師：菅原慶勇氏、畠山和利氏、ジョーンズ佳子氏

参加費：無料

参加者：11名

③領域別指定管理者研修会

日 時：平成 31 年 3 月 2 日（土）、3 日（日）

会 場：秋田リハビリテーション学院

講 師：急性期：山平齊氏、畠山和利氏、渡邊基起氏

回復期：須藤恵理子氏、田安義昌氏

地域包括ケア病棟：菅原慶勇氏、大場みゆき氏

生活期：ジョーンズ佳子氏、伝農秀樹氏

参加費：無料

参加者：急性期 5名、回復期 6名、地域包括 7名、生活期 10名

(7) 障がい予防・スポーツ支援研修講演会

①スポーツ障害予防講演会

日 時：平成 30 年 4 月 21 日（土） 13:30-17:00

テーマ：運動発達に基づく予防理学療法の開

会 場：中通総合病院 7階大会議室

講 師：健康科学大学 粕山達也氏

参加費：2,000 円

参加者：38 名

②ベーシック講習会

日 時：平成 30 年 6 月 30 日(土)13:00~16:00

会 場：中通総合病院 7階大会議室

内 容：スポーツリハビリテーションの概要（熱中症、応急手当含む）、秋田県理学療法士会でのメディカルサポート活動報告、アイシング（実技）、パートナーストレッチング（実技）、セルフストレッチング指導（実技）、甲子園 PT 帯同報告

講 師：福原隆志氏、近藤友加里氏（中通リハビリテーション病院）、高橋典子氏、山中真氏、渡部旭子（中通総合病院）、安藤優（つつみ整形外科）

参加費：1,000 円(学生無料)

参加者：27 名（会員 20 名、学生 7 名）

③ブラッシュアップ研修会

日 時：平成 30 年 7 月 25 日(水)19:00~21:00

会 場：中通リハビリテーション病院 2階理学療法室

内 容：物理療法の基礎知識（特に超音波療法及び電気療法について）、実技

講 師：光井一志 氏（伊藤超短波）

参加費：無料

参加者：16 名

(8) 専門領域研究班

①運動器研究会

第 1 回＝内容：膝関節周囲の骨の触診

会場：秋田大学医学部附属病院リハビリテーション部

日時：平成 30 年 6 月 16 日（土） 参加人数 19 名

第 2 回＝内容：膝関節前面軟部組織の触診

会場：秋田大学医学部附属病院リハビリテーション部

日時：平成 30 年 7 月 14 日（土） 参加人数 21 名

第 3 回＝内容：膝関節後面軟部組織の触診

会場：秋田大学医学部附属病院リハビリテーション部

日時：平成 30 年 9 月 15 日（土） 参加人数 17 名

合同研修会＝内容： ※スポパラ研究会に同じ

②神経研究会

アンケート調査＝内容：臨床にて使用している評価指標について

日時：平成 30 年 6 月 23 日（土）秋田県理学療法士学会にて

第 1 回＝内容：脳画像のみかた、評価指標の使い方

会場：秋田県立脳血管研究センター

日時：平成 30 年 7 月 13 日（金） 参加人数 33 名

第 2 回＝内容：脳画像のみかた、ガイドラインの使い方、臨床場面の紹介

会場：能代厚生医療センター

日時：平成 30 年 12 月 14 日（金） 参加人数 25 名

第 3 回＝内容：病期別リスク管理のポイント

会場：秋田大学医学部保健学科

日時：平成 31 年 1 月 19 日（土） 参加人数 27 名

③呼吸研究会

合同研究会＝内容：呼吸・循環合同研修会

会場：秋田大学医学部保健学科

日時：平成 30 年 4 月 14 日（土） 参加人数 70 名

第 1 回＝内容：吸入療法について

会場：秋田厚生医療センター

日時：平成 30 年 6 月 2 日（土） 参加人数 22 名

第 2 回＝内容：NPPV 療法、慢性呼吸器疾患看護認定看護師の役割、機械による咳介助、呼吸アセスメント・理学療法とケアの実践

会場：秋田県立リハビリテーション・精神医療センター

日時：平成 30 年 10 月 20 日（土） 参加人数 33 名

アンケート調査学会報告：

川越厚良，加賀屋勇氣，山崎貞一郎，靱山日出樹，菅原慶勇.:

ポスター発表「秋田県における呼吸器疾患を有する利用者に対する生活期リハビリテーションの現状と課題」.

第 28 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会. 2018 年 11 月. 千葉県

④循環器研究会

合同研究会＝ ※呼吸器研究会に同じ

特別講演＝内容：急性期のリスク管理・フィジカルアセスメント・介入の実際と安定期患者における理学療法のエビデンス

会場：秋田大学医学部保健学科

日時：平成 30 年 6 月 24 日（日） 参加人数 32 名

⑤老年期研究会

第 1 回＝内容：フレイル・サルコペニアの評価

会場：秋田大学医学部保健学科

日時：平成 30 年 9 月 6 日（木） 参加人数 20 名

⑥スポーツ・パラスポーツ研究会

第 1 回＝内容：高校野球帯同報告、義足スポーツの活動経験

会場：秋田厚生医療センター

日時：平成 30 年 12 月 5 日（水） 参加人数 41 名

アンケート調査＝内容：パラスポーツに対する意識および活動実績

期間：平成 30 年 1 月 15 日～31 日

合同研修会＝内容：運動器・スポパラ合同研修会「パラスポーツ入門」

会場：秋田大学医学部 医学系研究棟

日時：平成 31 年 2 月 16 日（土） 参加人数 36 名

⑦専門領域研究班全体：リハビリ連携手帳のワーキンググループとして企画・作成を実施

【(6) 関係団体と連携する事業】

1) 後援、講師派遣等の事業

(連携と協力)

・秋田県、秋田市、潟上市、秋田県医師会、秋田県看護協会、秋田大学医学部保健学科、秋田県社会福祉協議会、秋田県リハビリテーション研究会、秋田呼吸リハビリテーション懇話会、秋田県バリアフリーネットワーク、秋田県スポーツ科学センター、秋田県体育協会、21 世紀の医療を守る会、秋田県作業療法士会、秋田県言語聴覚士会、秋田県リハビリテーション専門職協議会との連携と協力を行った。

(後援・協賛)

- ・第16回秋田県障害者スポーツ大会後援（平成30年4月14日受付）
- ・日本リハビリテーション臨床教育研究会（平成30年4月20日受付）

- ・秋田県臨床工学技士会後援（平成30年6月18日受付）
- ・「あきた がん ささえ愛の日」実行委員会『がんになってもあきらめない』後援（平成30年7月12日受付）
- ・東北支部資質向上研修会後援（平成30年7月19日受付）
- ・秋田県臨床工学技士会後援（平成30年8月16日受付）
- ・秋田県呼吸ケア研究会後援（平成30年9月27日受付）
- ・第18回秋田県歯科保健大会並びに歯科保健医療フォーラム後援（平成30年10月11日）
- ・平成30年度日臨技、秋田県臨床検査技師会主催「多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会」後援（平成30年11月12日受付）
- ・秋田県臨床工学技士会後援（平成30年12月27日受付）
- ・平成30年度「秋田市在宅医療・介護連携セミナー」共催（平成31年1月11日）

(委員等)

- ・のしろ健康21推進委員会委員 三船衛（JCHO秋田）
- ・秋田県高齢者対策協議会高齢者介護部会委員 菅原慶勇（市立秋田）
- ・秋田県健康づくり審議会委員生活習慣病部会 須藤恵理子（県リハ）
- ・秋田県医療審議会専門委員 菅原慶勇（市立秋田）
- ・潟上市障害者総合支援法による審査会委員 菅原慶勇（市立秋田）
- ・秋田市介護給付費等の支給に関する審査会委員 長谷川弘一（県リハ）

(講師推薦)

- ・秋田県医師会健康スポーツ医学再研修会講師派遣 菅原慶勇（市立秋田）
- ・秋田市保健所保健予防課体力づくり教室への講師推薦 若狭正彦、齊藤明（秋大大学院）
- ・秋田県仙北地域振興局難病医療相談会への相談員推薦 鈴木和也（大曲中通）
- ・秋田県平鹿地域振興局難病医療相談事業の講師推薦 須藤恵理子（県リハ）
- ・秋田県山本地域振興局難病医療相談会の相談員推薦 三船衛、袴田佳祐（JCHO秋田）
- ・秋田県中央保健所 難病患者家族の学習・交流会の講師推薦 須藤恵理子（県リハ）
- ・日臨技、都道府県技師会主催多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会講師推薦
笠井千景（市立秋田）
- ・第3回秋田県人工呼吸器安全対策セミナー講師派遣 川越厚良（市立秋田）
- ・秋田大学「超高齢社会と健康寿命-秋田県の保健医療の包括的な取り組み-」特別講師
畠山和利（秋田大病）
- ・大館市教育委員会脳性まひに関する勉強会 木元稔（秋大大学院）

(予防事業)

- ・秋田県介護人材確保対策事業 講師 菅原巳代治、菅原慶勇、野呂幸希、木元裕介
- ・秋田市通所型介護予防事業 講師 若狭正彦（秋大大学院）
- ・秋田市八橋、旭南地区「はつらつくらぶ」講師 菅原慶勇（市立秋田）
- ・男鹿市一般介護予防事業 花田定晴（男鹿みなど）
- ・美郷町地域ケア会議への専門職派遣 小田長勉（高橋医院）
- ・三種町地域ケア会議への専門職派遣 高崎靖子（森岳）
- ・介護予防活動普及展開事業におけるアドバイザー養成研修会 鈴木克昌（うぐいす城東）

2) 特定分野におけるネットワーク事業

(1) あきた訪問リハネットワーク (OT・STと共同した研修会の実施)

①平成30年度 訪問リハ・ケア研修会 (第9回訪問リハビリ実務者研修会)

テーマ: 「在宅生活を支える医療の現在と未来」

日 時: 平成 30 年 9 月 1 日 (土) 10:00~17:30

会 場: 秋田大学医学部保健学科 大講義室

講 師: 秋田県医師会常任理事 伊藤医院院長 伊藤伸一先生

訪問リハビリ振興財団研修班班長 理学療法士 露木昭彰先生

参加者: 58 名 (理学療法士 32 名, 作業療法士 18 名, 言語聴覚士 2 名,
看護師 1 名, その他 5 名)

参加費: 1,000円

②訪問リハ・ケアフォーラム

テーマ: 「在宅生活を支える訪問リハビリテーションを考える」

日 時: 平成 30 年 11 月 17 日 (土) 9:30~13:00

会 場: 秋田県 J A ビル 8 F 大会議室

第 1 部 「訪問リハの実際」

① 中通訪問看護ステーション 理学療法士 安田康星氏

② 雄物川クリニック 作業療法士 鈴木史子氏

③ まっこいしや高橋醫院 言語聴覚士 深瀬貴史氏

第 2 部 「利用者・家族様より訪問リハへの思い」

利用者・家族様からのご発言 (2 名)

第 3 部 シンポジウム 「訪問リハに思うこと・求めること」

介護老人保健施設なごみのさと 介護支援専門員 小原秀和氏

障害者支援施設 竹生寮 相談支援専門員 斎藤雅和氏

参加者: 78 名 (理学療法士 35 名, 作業療法士 15 名, 言語聴覚士 3 名,
介護支援専門員 18 名, その他 7 名)

参加費: 無料

(2) 秋田県リハビリテーション専門職協議会 地域包括ケア多職種連携推進事業

①北部ブロック

日 時: 平成 30 年 9 月 29 日 (土) 14:00-17:00

会 場: 能代厚生医療センター 2 階講堂

内 容:

1) 講演会 「高齢者ケアとリハビリテーション-『生きる』を支えるケア」

講師: 備酒伸彦氏 (神戸学院大学総合リハビリテーション学部教授)

2) シンポジウム 「地域での高齢者ケアと多職種連携」

シンポジスト 金田 英樹氏 (医師 能代山本医師会病院)

シンポジスト 大津 美由紀氏 (行政職 八峰町福祉保健課)

シンポジスト 宮田 まき子 氏 (介護支援専門員ことおか居宅介護支援事業所)

シンポジスト 斉藤 進 氏 (理学療法士 能代山本訪問看護ステーション)

助言者 備酒 伸彦 氏 神戸学院大学総合リハビリテーション学部教授

参加者：134 名

介護支援専門員 38 名、PT33 名、OT16 名、ST9 名、看護師・保健師 7 名

相談員 6 名、介護職 4 名、薬剤師 2 名、臨床検査技師 1 名、医師 1 名、音楽療法士 1 名、
管理者 3 名、行政職 1 名、他

② 中央ブロック

日時：平成 30 年 10 月 13 日 (土) 13:00-16:00

会場：男鹿市民文化会館 (男鹿市船川港船川字海岸通り 2-14-5)

内容：シンポジウム (地域の現状と課題について、多職種間相互理解・協働等)

シンポジスト講演

田村 広美 氏 (男鹿潟上南秋医師会 たむら船越クリニック院長)

岩谷 淳志 氏 (中央地区介護支援専門員協会副会長

南秋田在宅総合ケアセンター介護支援専門員)

富樫 朋和 氏 (男鹿市地域包括支援センター 社会福祉士)

菅原 慶勇 氏 (秋田県リハビリテーション専門職協議会会長)

全体討論

シンポジスト 田村 広美 氏、岩谷 淳志 氏、富樫 朋和 氏、菅原 慶勇 氏

司会 男鹿みなと市民病院 理学療法士 花田 定晴 氏

参加者 46 名

PT13 名、OT5 名、ST5 名、医師 1 名、社会福祉士 1 名、行政 1 名、保健師 1 名、介護支援専門
員 12 名、介護職 6 名、相談員 1 名

③ 南部ブロック

日時：平成 30 年 10 月 13 日 (土) 13:30~17:00

会場：横手セントラルホテル

テーマ：地域資源を知り地域とつながろう

1) 多職種交流の場の紹介

県南ほっこりネット 代表 村上 紀一 氏

ケアカフェよこて 代表 渡部 勝 氏

2) シンポジウム: 地域資源を知り、地域とつながろう

進行 長山 正弘 氏 (特別養護老人ホームすこやか横手)

シンポジスト 内桶 圭時 氏 (横手市役所高齢ふれあい課課長)

小田嶋 尚人 氏 (市立横手病院 理学療法士)

鈴木 史子 氏 (雄物川クリニック 作業療法士)

大友 剛 氏 (横手市立大森病院 言語聴覚士)

参加者：121 名

PT23 名、OT15 名、ST5 名、介護支援専門員 61 名、医師 7 名、その他 10 名

収益事業等

他 1 会員の福利厚生等に関する事業

その他の事業

- ・新人会員歓迎会の開催

日 時：平成30年6月23日(土)

参加者：50名（新入会員17名、既会員33名）

法人管理運営に関する事務処理

理事会、総会の円滑な運営と社団法人としての諸手続きを実施、会員管理（メール会員の再登録など）、ブロックごとの緊急電話連絡網の作成、新規会員入会促進、会員及び関連団体などの慶弔に関すること、事業に必要な傷害保険の加入を実施

- ・公益社団法人としての対応

定款と規定の作成、県総務課への相談（随時）、

税理士と司法書士への相談（随時）、公益法人説明会への参加、諸書類の作成